



230 SAMURAI SPEED NEWS RELEASE

2016年6月2日

プロラードライバー奴田原文雄

100周年記念第94回パイクスピークインターナショナルヒルクライムへ参戦

プロラードライバー奴田原文雄とエクストリームパワースポーツチーム・SAMURAI SPEED（所在地：東京都港区）はエクストリームモータースポーツチーム 230 SAMURAI SPEED を結成し、6月20（月）～26日（日）にアメリカ・コロラド州・コロラドスプリングスにて開催される100周年記念第94回パイクスピークインターナショナルヒルクライム※1（以下、パイクスピーク）にトヨタ 86 14R-60 で参戦します。奴田原にとってエレクトリッククラスで優勝した2012年の参戦に続いて2回目のチャレンジとなる今年の目標は、日本が世界に誇るスポーツカーであるトヨタ 86 のパフォーマンスを引き出し、パワーで勝るライバルマシンに対して「柔能く剛を制す」の精神で戦いを挑み上位入賞を狙います。

今年の参戦を皮切りに、6年後の2022年に開催される100回記念大会へ向け、コースレコード更新をターゲットにパイクスピークへの参戦を継続してまいります。

なお、パイクスピークの魅力を訴求するため、アクションカメラ（RICOH WG-M2）と 360° カメラ（RICOH THETA S）を活用した臨場感のある動画ダイアリーを現地より配信する予定です。

参戦体制

参戦チーム名	230 SAMURAI SPEED（フミオ サムライスピード）
ドライバー	奴田原 文雄
チームオペレーション	SAMURAI SPEED
協賛	横浜ゴム（株）、レカロ（株）、（株）高野商運、（株）ルマン、PIAA（株） （株）ハセ・プロ、（株）ワイエフシー、トヨタテクノクラフト（株） （株）エクスパンダー
公式 Web	http://samuraispeed.jp

奴田原 文雄 むたはら ふみお（公式 web：<http://www.nutahara.com>）

北海道在住、52歳。全日本ラリー選手権において過去9回の年間チャンピオンを獲得する日本を代表するプロラードライバー。2006年にはアジア人で初めてモンテカルロラリーで優勝を飾り、同年のプロダクションカー世界ラリー選手権で年間2位となる。2012年のパイクスピークインターナショナルヒルクライムではTMG（TOYOTA MOTORSPORT GmbH）が開発したEVレーシングマシンで出場し、初出場初優勝という快挙を成し遂げる。現在も常に優勝争いを繰り広げる実力の持ち主である。

※1…パイクスピークインターナショナルヒルクライム（公式 web：<http://www.ppihc.com/>）

アメリカ・コロラド州のロッキー山脈にあるパイクスピークマウンテンで、標高約4,301mの頂上まで標高差1,500mのワインディングロードを一気に駆け上がる自動車と二輪車によるタイムアタック競技。1916年に始まり今年で開催100周年（開催数は94回）を迎え、インディ500に次いで米国で2番目に歴史のあるレースとして知られる。別名「雲に向かうレース」と呼ばれ、世界でもっとも有名なヒルクライムイベント。気圧、気温、天候などの条件が大きく変化し、高山病に悩まされるドライバーもいるなど特殊な環境で開催される。

ご参考画像
奴田原文雄



※画像は2012年参戦時のものになります。

参戦車両 230 SAMURAI SPEED TOYOTA86 14R-60 Pikes Peak Challenger



お問い合わせ先
SAMURAI SPEED
info@samuraispeed.jp